**第３回　大刀洗町総合計画策定審議会　議事録**

【日　時】

平成30年7月31日（火）　10：00～12：00

【場　所】

　　　　　大刀洗町役場　3階　大会議室

【議　事】

　　　　　■ 将来人口について

　　　　　■ 施策の内容（案）について

　　　　　　＜重点的に協議する施策＞

①公共交通の整備

　　　　　　　②農業の振興

　　　　　　　③商工業の振興と雇用対策

　　　　　　　④健康づくりの推進

　　　　　　　⑤地縁・志縁コミュニテイと住民参画の推進

　　　　　　　⑥移住・定住の推進と少子化対策

　　　　　　　⑦その他の施策

【主な意見】

①公共交通の整備

●委員

大刀洗パークアンドライドは何名くらい利用しているのか？周知の方法は？

枠は増やす予定などあるのか？

◎事務局

現時点で７名の方が利用しています。小郡駅まで車で行って甘木線を利用せずに

直接本線を利用する方が多いようなので、西鉄と連携し小郡駅にポスターを貼り

周知しています。現在、16枠を確保しているが利用希望者が多くなってきた

ら枠を増加させる予定です。

●委員

甘鉄については、西太刀洗駅の駐車場が無料で停められるから利用者がいると思う。

良い取り組みだ。大刀洗町から町外へ働きに行っている人はどこに行っているのか？

◎事務局

町内の就業者のうち、６割強が町外に勤務しています。近隣にお勤めの方が多く、

特に久留米が多いようです。

●委員

　甘木鉄道は基山でＪＲと連結しているから良い。通勤と通学で増便している点も

利用しやすくてよいと思う。

●委員

　甘木線は天神に向かう際に、宮の陣までぐるりと回っていかないといけないので、

そこが不便だと感じるときがある。

●委員

　高校生は車に乗れないので、鉄道を維持していくことは町として大切なことだ。

●委員

　甘木線については、甘木駅に向かうほど利用者が減少しているようだ。

　今後、西鉄甘木線と甘木鉄道の重複する部分は利用を検討する必要が出てくるのでは

ないだろうか。

◎事務局

第５次の計画においても、駅の利便性を高めたり利用を促進する様々な施策を通じて、

一定の利用者を確保し地域鉄道を維持していきたいです。

②農業の振興

●委員

　農業従事者で校区の割合はどうなっているのか？

◎事務局

大刀洗町では、大堰校区が農業者の割合が高く、菊池校区は低い状態になっています。

●委員

大堰校区の農業者が多いということであるが、大堰校区は人口が少ない地域である。

人口が減少していけば後継者がいないということになる。そこも考えていかなければな

らない。

◎事務局

近年は、住居地は別の場所で、校区をまたいで営農している人も増えてきています。

しかし、後継者問題は重要な課題ですので、しっかりと後継者の育成を支援していく必要

があります。

●委員

　10年後を考えた時に農業の法人化が大切になってくると思う。

農業も雇用の場にできたらよい。

●委員

　大刀洗町は耕作されていない耕作放棄地が多いのか？

◎事務局

町は、整備されている農地が多いので、耕作放棄地は比較的少ないです。

●委員

　　耕作放棄地を続けると耕作機能をもたない農地になってしまう。

農業の振興をするためには、それは防いでいく必要がある。

●委員

　　耕作放棄地だけを議論にすると狭いので、もうちょっと違う要素もいれた方が良い。

　　所得の関係とかも出してよいのではないか。所得がどれだけで稼げるといえるのか。

法人化のことも第５次計画には明記しておいた方がよいと思う。

　◎事務局

　　販売総額が500万円ある方も、費用を差し引くとわずかな所得となるようです。

町としては、農業者に稼げる農業を確立していただき、今後も、町で農業をしながら

暮らしていただきたいと考えています。現在は、全ての農業者が稼げているという

状態ではないと思いますので、高収益型の農業を支援していきたいと思います。

③商工業の振興と雇用の促進

●委員

　　町内の地域密着型のお店は、大型店と価格の面では競争できない状態にある。

地域のお店がつぶれてしまうと、近所で買い物をしていた方が困ってしまう。

なにか解決策はないものだろうか。今後は、そういった部分も考えていく必要がある。

　●委員

　大刀洗町に来たいと考えている企業はたくさんあるが、都市利用計画の関係で

企業の進出が進んでいないのが現状である。

町は計画の変更を重点的に取組んで欲しい。小郡市は、対策をとって高速のＩＣ付近が

どんどん開発され企業が進出してきている。無秩序にとは言わないが、町として農業と

商工業の調和を考えて計画を見直しして欲しい。

それが、町内への雇用の場を生み出すことにつながる。

　●委員

　　商工業の振興について、行政が関与できる部分は、都市計画に関連する部分がある。

そこに力を入れてもよいと思う。

　◎事務局

計画については、前回の策定から10年以上経過しており、当時の計画から社会的にも

様々な変化があっています。計画の変更には県等と協議をするなど様々な手続きが必

要となりますので、すぐ簡単に、変更することはできませんが、現状を踏まえ計画の

見直し等を検討していければと考えています。

④健康づくりの推進

●委員

資料の中の75歳以上の医療費の一人あたりの数字はどのような数字を使っている

のか？

◎事務局

平成28年度の町の一人あたりの数値を使用しています。今後、医療の高度化が進むと

一人あたりの医療費はもっと高くなってくる可能性があります。

　●委員

　　若い層の受診率が低いと聞くが、アプローチのやり方はいろいろあるのではない

だろうか？自分が受けたいと思うようなメニューがないので、もっと若年層が受けた

いと思うものに助成をするとか検討していただきたい。

●委員

ＪＡが実施しているものはメニューが充実している。魅力的な健診メニューをつくる

ことで、関心を示さなかった人にアピールできると思う。

　●委員

　若年層以外の受診率が高いといっても、そこまで高くないイメージを持つ、高いといえ

るのか？

◎事務局

大刀洗町は、県内でも受診率は高い方です。町全体を見て、若年層と比較すると高齢層

の方が比較的高いと考えています。

●委員

　過去の審議会でも出ていたが、プールやトレーニング施設について、町内に施設がない

ため、町民は隣町まで行っている。

町内で、健康を促すような施設を考えてみてはいかがか。

　●委員

　　施設を新たに建てるとなるとかなりの費用がかかる。既存の勤労者体育センターなど

に機材を置くなど、既存施設を活かす方法もあると思う。

⑤地縁・志縁コミュニテイと住民参画の推進

●委員

　　自分たちが小さい頃は、地域のおじさんやおばさんとふれあう機会があったが

今もあるのだろうか？

◎事務局

現在も、行事や地域の活動を通じて機会はあります。しかし、世話をしていただいてい

る方々が高齢になってきているので、将来的にはお世話をしてくださる方が少なくな

り、そういったふれあいの機会が減っていく可能性もあります。

　●委員

　　校区センターをもっと活用とかして欲しいけど、一定の人（同じ人）が利用している。

夏祭りや地域のイベントも同じ人がずっとお世話をしている。新しい人ももっと入っ

てきて欲しい。

　●委員

　　今活動している人が、もっと若い人を引き込むように、積極的に声かけをしていかない

といけない。

●委員

　　若い世代も仕事を頑張っている。関心がないというより、余裕がないというのが本音

かもしれない。

●委員

　いろいろ役をしてきた。もちろん大変だったが、人と繋がれたことは非常によいこと。

将来的には自分もお世話になる側になるのだから、自分がボランティアとか出来ると

きに精一杯頑張りたい。

●委員

　町の施設などを利用して、町民主体のイベントなどは減っているのか？

◎事務局

施策として町民主体のイベントを推進しているため、近年は少しずつ増えてきていま

す。一方で、地域の担い手側に関心を示す人と示さない人の２極化が進んでいるように

感じます。

　●委員

　　学校のイベントに、地域をあげて参加する機運が高まってきている。子育てに関連の

ない世代のおじいちゃんやおばあちゃんも運動会に参加したりして、学校を中心とし

た地域のつながりが生まれてきているのでとてもよいと思う。

　●委員

　　久留米などでは、高齢者の方がたくさん駅に集まって賑わっている。町の中でも地域の

集まりとか高齢者がいつでも集まれるような場所があればよいと思う。

⑥移住・定住の推進と少子化対策

　●委員

　　保育園や小学校や中学校の数を確認し、どの時点で人数が減っているのか、そこをもう

少し整理した方がよいと思う。

　●委員

　　定住の促進は、町内に働く場所がある。ということともリンクしていると思うので、

雇用の場もしっかりと確保していけるとよいと思う。

　●委員

　　町で人材が育っても最終的に東京や都心部へ出て行ってしまう。この流れを変えて

いかないといけないと思う。

　●委員

　４小学校を維持するということについては、最終的な目的ではなく。それが実現される

ことで、地域や町の活力が維持されるということだと思う。単に4小学校を維持する

だけではなく、その部分を念頭に施策を進める必要がある。

⑦その他の施策

　●委員

　　人権の部分については、さまざまな人権の種類があると思うので、全てを網羅する形で

施策を進めて欲しいと思う。

　●委員

　　ロジックモデルシートの⑦地域・町民がやるところの部分は、町民の意見なども取り入れ

て作っていけるとよいと思う。

　●委員

　　医療体制については、町内に小児科などの病院が不足していると思う。もう少し町内に

医療機関が充実していると安心できる。

　●委員

　　商工業の振興の部分で、プレミアム商品券があるが、町に効果はあったのか？

◎事務局

全て完売しており、町内での消費について一定の効果があったと考えています。

　●委員

　　商工業の振興の部分で、土地利用の見直しの際に、上水道の整備も含めて検討いただき

たい。現状は、ミスマッチが生じている。企業などが町内に来たときに、水道管が細す

ぎたり、十分な整備がなされていない。

　●委員

　　芸術・文化振興の部分で、各団体の高齢化や固定化がある。今後は、町内だけにこだわ

らず、外部の人も含めて考えていった方がよいと思う。

　●委員

　　上下水が飛び地を無視して計画されている。計画当初の飛び地は現在も支障が出てい

る。飛び地についても、もう少し考えて欲しい。